
VOLUME 9

MARCH 2013

RISK ENGINEERING

BULLETIN OF DEPARTMENT OF RISK ENGINEERING

リスク工学研究



Department of Risk Engineering
Graduate School of Systems and Information Engineering
University of Tsukuba

表紙：「メガソーラー施設における太陽電池モジュール劣化事例」
(撮影：岡島 敬一)

目 次

[巻頭言]

- 特集「役立つ！リスク工学」 岡本 栄司 1

[特 集]

- リスク工学で交通事故を減らす 伊藤 誠 3
鉄道車両のABS 遠藤 靖典 5
日本生まれの情報理論により次世代のマルチメディア・システムを 片岸 一起 7
建物被害関数と地域危険度 村尾 修 9
確率微分方程式と福島原子力発電所事故の環境リスク 羽田野祐子 11
リスク工学専攻で学んだこと 坂下 泰紀 13
学んだことを振り返ると今に繋がる 重森 敏郎 14

[論 文]

- エネルギー・システム・技術評価に関する研究 内山 洋司 15
モジュール不具合を考慮したPVシステム信頼性の検討 岡島 敬一・羽倉 瑞季 25
劣化事象を考慮した太陽電池モジュールの信頼性評価 長谷川 渉・岡島 敬一 33
太陽電池モジュールの電圧測定による故障診断法の検討 関口 大介・岡島 敬一 41
運行シミュレーションによるデマンド型交通システムの適切な
運行形式に関する研究～茨城県常総市を例として～ 長谷川大輔・鈴木 勉 47
東日本大震災における津波火災の消火活動実態 天笠 雅章・糸井川栄一 53

[挨 捶]

- ドイツ研究から震災復興プロジェクトへ 太田 尚孝 61

[活動報告]

- 10周年を迎えたリスク工学研究会 金岡 晃 63
リスク工学グループ演習 片岸 一起 65
リスク工学専攻公開・説明会 片岸 一起・羽田野祐子 67
就職支援企画：キャリアガイダンスと情報交換会 梅本 通孝 69

[研究科長賞]

- 考えること 角鹿 誠真 71
研究を通じて感じた「知る喜び」 長谷川大輔 73

[専攻長賞]

太陽電池設計職で生かされた大学院生活	尾羽 秀晃	75
Award for Social Contribution	SHAH MD FAIZ	77

[活動報告]

筑波大学東日本大震災復興支援プログラム		
「東日本大震災連続ワークショップ 2012 in いわき」報告	村尾 修	79

[研究会・講演会]

防災・日本再生シンポジウム開催報告	糸井川栄一	81
環境・エネルギー シンポジウム		
「アジアの大気汚染と地球温暖化対策」開催報告	内山 洋司・岡島 敬一	83

[所属教員研究業績一覧]

トータルリスク分野		87
サイバーリスク分野		99
都市リスク分野		107
環境・エネルギー分野		119

〈編集担当〉

責任者 岡本 栄司

編集担当 梅本 通孝

リスク工学専攻

事務室

電話 029 - 853 - 7361

FAX 029 - 853 - 5809

問合せメールアドレス

bulletin@risk.tsukuba.ac.jp

専攻ウェブ

<http://www.risk.tsukuba.ac.jp>

「リスク工学研究」 Vol. 9

発行 平成25年3月31日

発行者 筑波大学大学院システム情報工学研究科リスク工学専攻

代表 岡本 栄司

〒305-8573 茨城県つくば市天王台1-1-1

Tel. 029-853-7361

印刷所 谷田部印刷株

茨城県つくば市谷田部1979-1

Tel. 029-836-0350



Department of Risk Engineering
Graduate School of Systems and Information Engineering
University of Tsukuba